



町長日誌 No.42

町長日誌の第42号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆さんのご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

1月22日(月) AM10:00

年明けの大荒れ(7~8日)以降穏やかな日が続いている今日この頃ですが、皆様お変わりないでしょうか? 19年初めての町長日誌となります。どうぞ本年もよろしくお祈りします。

今朝の新聞で、宮崎県知事にそのまんま東さんが当選、深川市長に山下貴史さんが当選、西興部村では20年ぶりに村長選など選挙の話題が今年はとても多い年になりそうです。勿論、興部町も町長・町議会議員選挙があり4月17日告示の予定です。

さて、夕張市の話題が今年も賑やかですが、この程、北海道は「夕張市の借金360億円を肩代わりしてお金を借り金融機関に返済して、尚且つ夕張市には利息も安くしてあげる」と発表しましたが、皆さんはどのように思われたでしょうか? 私は二つの事を考えました。一つ目は、夕張市以上にお金に困っている市や町が多くありますが、この自治体が破綻した時も道は借金の借り換えを行うのか? 二つ目は、テレビでの、みのもんたや松山千春を始めマスコミはこぞって夕張市民が「大災害」にでもあったかのような扱いです。破綻するような行政執行をした首長やそれを指摘し止められなかった議員を選び続けたのは、ほかならぬ夕張市民なのです。政治的に知事が支援したい気持ちも分からぬではありませんが、それならば何らかのペナルティーを夕張市に課さなければ、一生懸命、財政運営に努力している他の市町村の努力は何なのか? と言うことになってしまう様に思えてなりません。但し、借金を返すのは当たり前のことでペナルティーではありません。

1月13日(土)

午後1時36分、津波警報がオホーツク海沿岸に発令されました。昨年11月15日と同様の発生源とのことで直に避難勧告を出し沿岸部住民の方に消防車や役場、公民館などのスピーカーからお知らせをして、避難所である沙留公民館・興部高校・中学校そして高いところに140名を超える方に避難していただきました。今回は、避難解除が6時5分でしたが毛布と夕食(菓子パンとお茶)も用意しました。「またか? 大したことない!」と思われるかもしれませんが、こういうことは慣れが一番の大敵です。警報や避難勧告が出ましたら常に自分や家族の身を安全なところに置く心構えをお願いします。ちなみに、津波の場合は注意報・警報そして3mを超える場合「大津波警報」が出されますが、ご存知だったでしょうか?

1月19日(金)

毎年、1月恒例の自治会連合会主催の『町長と語る会』が公民館で開催され各自治会長さんからは、企業誘致、ゴミ処理対策、災害時の対応、そしてこれからのまちづくりなどについて意見交換を致しました。会長さんたちは「役場任せでなく自分たちに何が出来るか考えなければならない、また若い人の働ける場所づくりを考えるべき」などの意見も多く、この会でのご意見を今年策定する「第5期総合計画」に反映していきたいと考えています。どうか、今年も自治会活動をよろしくお願いします。

昨夜、ある新年会の席で、ある方から「町長、町で宝くじをしませんか?」と言う発言が飛び出し、場が大いに盛り上がり、私もつい「面白いねえ」と言ってしまいました。例えば、皆で小遣いから夢を買ってその一部を町の基金に積んでいければ?…と考えると夕べ眠れませんでした。あれこれと新しい事を考えるのは、楽しく夢があり、何よりも勇気が出てまいります。風邪と火災の発生しやすい季節ですので十分ご注意ください。では、また。



町長のメールアドレスは、mayor@town.okoppe.hokkaido.jpです。

お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など(使い古しのもので構いません)に入れ、封をして、町役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務厚生係まで。TEL 82・2131です。